

-1- (JAPIO)

AN - 98-210379

TI - TECHNIQUE FOR DETECTING SPECIFIED CHARACTER STRING FROM CHARACTER

INFORMATION OBTAINED BY USING RADIO WAVE AND LINE AND FOR CONTROLLING OPERATION OF TELEVISION AND VIDEO

PA - (0000000) ENOMOTO MASASHI

IN - ENOMOTO, MASASHI

PN - 98.08.07 J10210379, JP 10-210379

AP - 97.01.27 97JP-046843, 09-46843

SO - 98.08.07 SECT. , SECTION NO. ; VOL. 98, NO. 8.

IC - H04N-005/445; H04N-005/44; H04N-005/765; H04N-007/025;
H04N-007/03; H04N-007/035

JC - 44.6 (COMMUNICATION--Television)

AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To automatically select a program by registering the keyword of the program which a user desires to view of record by automatically controlling the program, based on the keyword which the user previously registers from information on the program obtained by using a radio wave and a line.

SOLUTION: A program company mixes character information on the program in a radio wave and emits it at the same time as a broadcasting of a program or emits it by using a telephone line. Character information contains the name of the program, a present broadcasting content and a later broadcasting content with broadcasting time. The user registers the keyword in character information on the program to be viewed or recorded. The keyword which the user registers is searched from character information which the program company emits, the existence of the program fitted to the registered keyword on the program to be viewed is informed to the user, and the program to be recorded is automatically recorded. Thus, a program in which the user is interested is automatically searched among multiple television programs.

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-210379

(43) 公開日 平成10年(1998)8月7日

(51) Int.Cl.⁶

H 04 N 5/445
5/44
5/765
7/025
7/03

識別記号

F I

H 04 N 5/445
5/44
5/782
7/08
Z
H
K
A

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 2 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号

特願平9-46843

(22) 出願日

平成9年(1997)1月27日

(71) 出願人 595110977

榎本 昌史

神奈川県津久井郡相模湖町与瀬1064

(72) 発明者 榎本 昌史

神奈川県津久井郡相模湖町与瀬1064

(54) 【発明の名称】 電波や回線を使って得られる文字情報から特定の文字列を検出し、テレビ、ビデオの動作制御を行う技術

(57) 【要約】

【目的】 将来、テレビ番組は数多く存在する様になる。多くの番組から利用者が自分の興味のある番組を探すのは大変である。そこでこの発明は、電波や回線を使って得られる番組に関する文字情報から、あらかじめ利用者が登録しておいたキーワードを探し、自動的にテレビ、ビデオの動作制御を行う。ここで言う動作制御とは、テレビならば利用者にあらかじめ登録したキーワードに該当する番組があることを知らせ。ビデオならば、自動的に録画を開始する動作である。

【構成】 この発明は、電波や回線から文字情報を得る部分と、得た文字情報を解析し動作制御を行う部分から構成される。

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電波や回線を使って得られる文字情報から特定の文字列を検出し、テレビ、ビデオの動作制御を行う技術

【請求項 2】 請求項 1 を実現するソフトウェアを常に最新のものに自動的に更新する技術

【発明の詳細な説明】**【0 0 0 1】**

【産業上の利用分野】 この発明は、テレビ、ビデオの動作制御方法に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】 従来のテレビは、利用者が自分で見たい番組を選ばなければならなかった。従来のビデオは、利用者が自分で録画したい番組の予約をしなければならなかつた。

【0 0 0 3】

【発明が解決しようとする課題】 将来、テレビ番組は数多く存在する様になる。多くの番組から利用者が自分の興味のある番組を探すのは大変である。

【0 0 0 4】 そこでこの発明は、電波や回線を使って得られる番組に関する文字情報から、あらかじめ利用者が登録しておいたキーワードを探し、自動的にテレビ、ビデオの動作制御を行う技術である。

【0 0 0 5】 ここで言う動作制御とは、テレビならば利用者にあらかじめ登録したキーワードに該当する番組があることを知らせ。ビデオならば、自動的に録画を開始

する動作である。

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】 番組会社は従来の番組の放送と同時に番組に関する文字情報を発信する。文字情報の発信方法には、従来の電波に混ぜて発信する方法と、電話回線などの回線を使う場合が考えられる。文字情報には番組の名称と現在の放送内容、今後の放送内容が放送時間とともに含まれている。

【0 0 0 7】 この発明の技術は、上に示した番組会社の発信する文字情報から、利用者があらかじめ登録したキーワードを探し出す事でテレビ、ビデオの動作制御を行う。

【0 0 0 8】 文字情報からキーワードを探し出しテレビ、ビデオの動作制御を行う一連の動作は、ソフトウェアにより実現される。

【0 0 0 9】 ソフトウェアは電波や回線を使ったネットワークにより、自動的に最新の物に更新される。

【0 0 1 0】

【発明の効果】 この発明により、多くのテレビ番組から利用者の興味のある番組を自動的に探し出せるため利用者への負担が軽減される。

【0 0 1 1】 制御用ソフトウェアは自動的に更新されるため、利用者は自分で意識することなく最新のソフトウェアを使うことが出来る。

【0 0 1 2】 制御用ソフトウェアの自動更新は、企業のアフターサービスの上でも効率的である。

フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁶

H 0 4 N 7/035

識別記号

F I